

# 教育相談だより

発行 教育相談だより 第1号  
発行日 令和6年 4月 15日 (月)  
発行者 山梨県立中央高等学校  
定時制 教育相談部

さあ、いよいよ新しい年度が始まりました。桜の花も始業式や入学式に合わせたように満開になりましたが、桜や桃の花がいっせいに咲きほこるこの時期は、山梨でも一番美しい時期ではないでしょうか。皆さんも今年度は美しい花を咲かせるような、すてきな一年になるといいですね。あらためまして、在校生のみなさん、お元気ですか？ 新入生のみなさん、入学おめでとうございます。教育相談部です。

4月は新しい環境に置かれて、今まで知らなかった人との出会いがあって、希望と不安に包まれたうえに、緊張する場面が続くので、変化に慣れるまで少し時間がかかるかもしれませんね。くわえて、寒暖差が激しく、体調を崩してしまったり、心が疲れてしまったり、誰かに辛いことや苦しいことを話したいけど、周囲に話を聞いてもらえそうな人がなかなかみつからない……。そういったときにはどうぞ気軽に教育相談室に来てください。辛いことや悩み事を誰かに話すと、それだけでも気持ちが軽くなり、心の“重し”がとれることもあります。相談内容については、必ず秘密を守りますので安心して訪ねてください。今回は、教育相談室ってどんなところか紹介します。



## 1 スクールカウンセラーによるカウンセリングが受けられます。

専門家に相談したり、専門的なアドバイスを受けたりすることで、癒しや自己成長の機会を得ることができます。カウンセリングは、1回あたり45分でおこなう予定です。詳しいことが決まったら、またお知らせします。希望する人は担任の先生や教育相談係に申し出てください。保護者の方も相談することができますので知らせてくださいね。

## 2 みなさんの希望で選ぶチューター(個別担任)が相談や支援を行います。

ホームルーム担任のほかに、みなさんが希望する先生をチューターとして登録し、日常的に相談にのってもらうことができますから、後日配布される『教職員紹介のしおり』を見てくださいね。



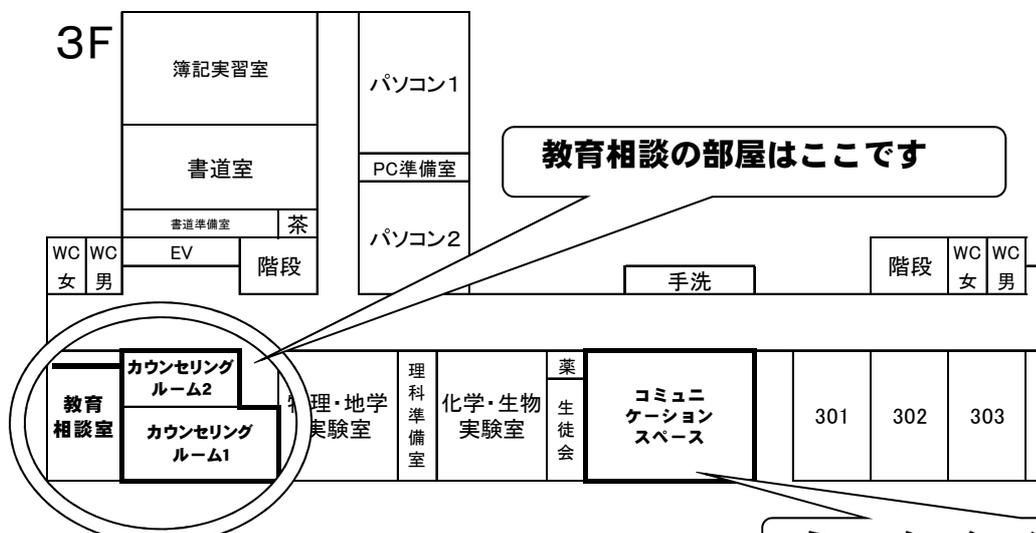
## 3 人間関係や学習にむずかしさを感じる生徒のみなさんの支援を行います。

教育相談係の先生を中心に、全員の先生たちが、みなさんの人間関係や学習面で困っていることに対して支援します。卒業予定生のみなさんは、就職活動や社会生活を送るにあたって、よい人間関係をつくっていく必要があります。そのための練習をソーシャルスキルトレーニング(SST)といいます。必要とする人には、SSTをおこなっていきますので、相談してくださいね。

#### 4 3階にあるカウンセリングルームで、みなさんの相談にのります。

教育相談係の先生は、ふだんは<sup>きょういくそうだんしつ</sup>教育相談室という部屋にいます。

2つあるカウンセリングルームでみなさんの相談相手や話し相手になりますから、気軽に声をかけてくださいね。



#### ◎教育相談係の先生：

ほさか 保坂先生 (保健体育)    あきやま 秋山先生 (家庭)    まつしま 松島先生 (英語)    えがみ 江上先生 (音楽)    あんどう 安藤先生 (商業)

コミュニケーションスペースはここです

#### 5 “癒やしの空間” コミュニケーションスペース” が3階にあります。

3階には、みなさんが休み時間などにリラックスして過ごせるコミュニケーションスペースという場所があります。みんなで使うスペースなので、ルールを守って楽しく使ってくださいね。



利用できる時間は、

- 午前、午後、夜間の授業が始まる10分前まで
- 授業の間の休み時間
- 放課後の下校時刻までです。
- \* 定期試験期間中、授業時間内、所属部の下校時刻を過ぎてからは使用できません。

#### 6 養護教諭が保健室(1階)でも相談にのります。

保健室でも、養護教諭の先生が相談にのってくれます。

午前・午後は、<sup>やまもとかすみ</sup>山本佳澄先生、夜間は、<sup>いいしま</sup>飯島みゆき先生が対応してくれます。

#### 7 そのほか様々な「困った」に、SSW(スクールソーシャルワーカー)が相談にのります。

山梨県にはSSW(スクールソーシャルワーカー)が配属されていて、経済的なことから進路関係、家庭の事情など幅広く相談に応じていますから、気軽に教育相談係に声をかけてください。